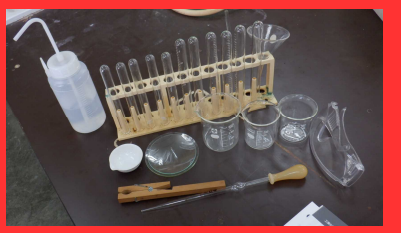
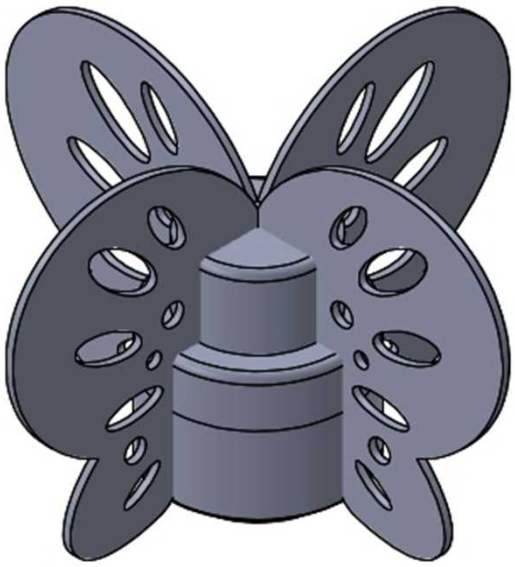
沖縄工業高等学校
工業化学科



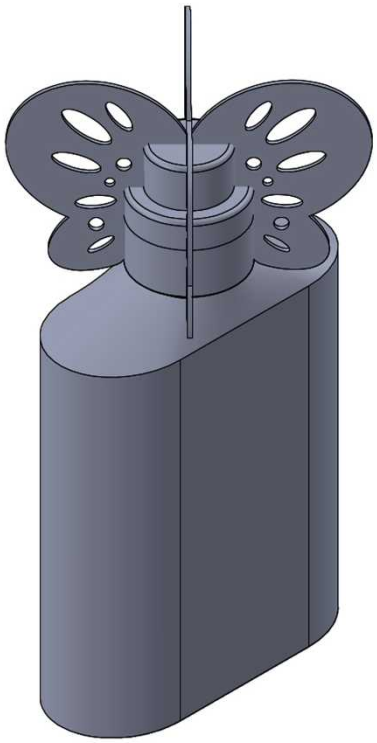
化学で輝こう、世界は変わる君たちの手で！

令和5年度に取り組んだ発明に関するアイディアが特許登録されました！

特許第７５１９５５８号
物品の名称：洗濯用洗剤容器の蓋
権利者：髙良光請（３年）、玉城海（３年）



蓋の拡大図



容器を含んだ外観図

発明の概要

・洗濯洗剤ボトルの蓋に蝶の羽を模した形状のものを取り付け、開ける際に指に掛かり易く開けやすくした。
・蝶の羽形は丸みを帯びた形で洗濯ボールとして使用した際に、衣服に傷をつけにくい。
・軟質プラスチック等でできている羽形の部分は、硬質プラスチックでできた蓋より大きめの構造となっているため、硬質プラスチックが洗濯物に触れて傷つける事が減る。
・羽の大きさを上下非対称にしたことで、羽部が洗濯物に当たる際に変化があり、汚れ落ちをよくする事ができるようにした。
・蝶の羽形部分に穴をあけることで、穴から水が通り、洗濯の際にうまく水と洗剤が混ざり、さらには汚れが落ちやすくなると考えた。（市販の洗濯ボールを参考にした。）
・穴を利用し、蝶の羽の模様を連想できるようにした。
・多くのメーカーの洗濯洗剤ボトルの蓋に対応できるように、蓋ネジの形状を４～５種類作ることを考えている。